

Local Life Journal

ローカル・ライフ ジャーナル Vol.6
2018 Spring

in Nara Okuyamato

奈良・奥大和



UDA CAFE GATHERING!

宇陀のオシャレなカフェ特集

Local Life Report

奥大和エリアの暮らしに関する取り組みをレポート。
今回は、御所市、大淀町をご紹介します。

from
御所市
GOSE
SHI

若者や女性の間でブレイク中！
小笠原の漁師が愛した「ギョサン」。

形も色もバリエーション豊富。メタリックやラメ入りのもも人気



耐水性や耐久性に優れ、濡れた場所でも滑らないと評判の「ギョサン」。1970年代に小笠原の漁業従事者の中で広まったことがその名前の由来。製造しているのは御所市にある(株)丸中工業所。社長の中井さん曰く「漁師が使いだし、その後サーファーやダイバーなど若い人たちの間で人気に火が付いた」とのこと。現在のカラーバリエーションは50色以上。メディアでも取り上げられ、近年は女性のオシャレアイテムとしても注目されている。「原材料は全て国産。丈夫さと品質にこだわりたい」と中井社長。今では海外との取引も増えているそうで、「ギョサン」が世界共通語になる日もそう遠くないかもしれない。



学校や公共施設等でも一度は見たことがある、昔ながらのサンダルも製造

中井社長と工場のみなさんで1日に約3000足のサンダルを生産

株式会社 丸中工業所 ☎0745-65-1000 御所市東松本276-4

from
御所市
GOSE
SHI

糸から作る「ニットテキストイル」
こだわり素材で新たな可能性に挑戦！



「こんな服を作りたい、着てみたい、という思いが全てのスタート」と語るのは、(株)ソシアル社長の瀬川さん。大手ブランドのOEMを手掛ける傍ら、自社内にニットテキストイル開発部門を設置し、オリジナル商品の開発を積極的に行っている。横編、丸編、手編み、レグウェアやニット小物など、製法も製品も幅広く、中には通常製品の数倍の工程をかけるなど着心地やデザインにこだわり抜いた逸品も。「糸一本から作れるのがウチの強み」と瀬川社長。個性的な服があふれる服飾文化づくりに貢献したいと、熱い想いを抱いている。

株式会社 ソシアル ☎0745-62-9986 御所市御羅2140

from
御所市
GOSE
SHI

サンダルや靴を自社工場で一貫生産
カラフルなフィットシューズも人気。



花柄、チェック、ショートブーツ…色も形も多様なフィットシューズ

CADで操作する裁断機械を導入するなど効率化へも取り組んでいる

(株)ニシベケミカルの主力商品「V.I.C&Charming」サンダルは、滅菌消毒に耐える素材で作られることから病院で主に使用され、国内でも有数のシェアを誇る。「最近のイチャオンはこのフィットシューズ」と会長の西辺さん。女性をターゲットにした商品で、機能性とデザインの両面にこだわっている。近く行われる展示会で発表する新商品を手に「展示会での意見やお客様の声を聞いて、より良いものに改良していきます」と西辺会長。常に消費者の目線に立った製品づくりに取り組んでいきたい、と語ってくれた。

株式会社 ニシベケミカル ☎0745-62-2696 御所市元町375

from
大淀町
OYODO
CHO

大淀の町工場から世界中のキッズへ
試行錯誤と努力が生んだ「知育玩具」。



7つのパーツで平面や立体などの造形物を組み立てる知育玩具「LaQ」。開発したのはヨシリツ(株)社長の吉條さん。最初のひらめきから数年間、試行錯誤を重ねてようやく完成した「LaQ」だが、当初は中々売れずに苦労したそう。近畿一円の書店をまわり飛び込み営業を続けた結果、体験コーナーを置いてもらうことに。そこから人気に火が付く、今では日本のみならず世界20カ国で販売される人気商品に。「不安や不満から逃げず、正面から向き合うのが大切」と吉條社長。今日も新商品のアイデアを温めながら仕事に取り組んでいる。

金峯山寺の金剛蔵王権現像と興福寺阿修羅像の「LaQ」再現像がスゴイ

ヨシリツ株式会社 ☎0747-52-2369 吉野郡大淀町越部1563

engawa 奥大和移住定住交流センター「engawa」

地方と都会、若者と大人、移住者と奥大和地域の方々など、いろいろな場所とひとつをつなぐ「engawa」は、Wi-Fi完備のワークスペース、打ち合わせスペースとして、誰でも利用可能なオープンスペースだ。併設の相談窓口は、奥大和での生活や就業、空き家についてなど移住についてのタイムリーな情報が集まっている。

☎0744-48-3019 御播原市常盤町605-5 9月30分～18時 休土・日曜、祝祭、年末年始

本紙は、奥大和地域に暮らしているの方々へ、移住者や地域での移住・定住に関する取り組みを紹介し、自らが住む地域の良さを実感していただくために発行しています。

発行・問合せ:
奥大和移住・定住連携協議会
(事務局: 奈良県奥大和移住・
交流推進室 ☎0744-48-3016)
奥大和移住・定住連携協議会は、
奈良県と奥大和地域19市町村で
構成されています。

Local Life
in Nara Okuyamato

CAFE



店内には前オーナーから譲り受けたスピーカーから良質な音楽が響く

古民家、木のぬくもり、田園風景…。

今と昔が溶け合うくつろぎ時間。
温故知新のUDA-Cafe Style.

古事記や日本書紀に記された地名が残る宇陀は、昔ながらの日本の面影が残る歴史ある町。そんな宇陀には、古民家や酒蔵を改装したオシャレなカフェがいくつも。古き良き日本を感じながら、どこかほっとするカフェ時間はいかが？

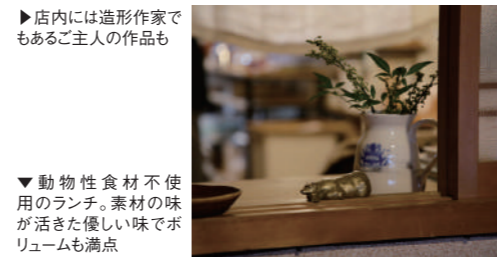
昔ながらの古民家で味わう
オーガニックな野菜ごはん。

東京・西荻窪で週に二度オーガニックカフェを開いていた三瓶さん。もともと食材の産地に近い場所でお店がしたい、と東吉野村に移住したのは2016年のこと。「お気に入りの古民家カフェが閉店することになり、そのオーナーから声をかけられて、同じ場所でお店を始めることになりました」と三瓶さん。友人たちの力を借りてリノベーションした店内は、昔ながらの和やかな空気の

中にセンスあふれる家具や小物が配されたステキな空間。座席は小さな子ども連れでも安心な和室席と、足が不自由な人でも座れるフロアリング席があり、どんな人でもくつろげる場所になっている。東京のカフェ時代から買っているのは、オーガニックや手作り食材にこだわった体に優しい「ほん三瓶」さんが体調を崩した際に学んだ食材の知識や調理法が生かされている。今後は自分で育てたお米や野菜もお店で提供していきたいと、友人たちと準備を進めているそうだ。



▶店内には造形作家でもあるご主人の作品も



▼動物性食材不使用のランチ。素材の味が活かした優しい味でボリュームも満点



菜食ごはん 休日ダイヤ

☎050-1185-7876 宇陀市大宇陀拾生2313 曜11時30分~17時 休火~金曜※不定休あり 休日ごはんプレート1500円



▶大和当帰を練りこんだハンバーグランチ。黒豆や有機野菜もたっぷり

開放感抜群のロケーション。
薬草を使った料理が充実。

漢方薬に使用する薬草「大和当帰（やまととうき）」をはじめ、さまざまな薬草を生産している。株テラス。その薬草を使った料理が味わえるのが直営の「ヒルトコカフェ」だ。昔ながらの風情を残す松山地区から車で3分ほどのどかな田園風景の中に佇む絶好のロケーション。築50年以上の古民家を改装したお店は木のぬくもりにも包まれ、自然の光が差し込む大きな窓が特徴。宇陀の自然を感じ、薬草と地元産の野菜たっぷりの料理を味わえば、爽やかな風が心と体を吹き抜けていく。

▶小高い丘の上に立つお店はのどかな風景に囲まれた好立地



ヒルトコカフェ

☎0745-88-9409 宇陀市大宇陀中庄129 曜11時~16時(冬季は15時まで。ランチ14時まで) 休水曜+不定休 休ハンバーグランチ1728円

地元の食材を使用した
本格フランス菓子人気。

宇陀の町並に溶け込むように佇む古民家のスイーツ店で腕を振るうのは、本場フランスで修業を積んだパティシエの大井(たい)さん。フレッシュフルーツを使ったお菓子は、地元大宇陀産のブルーベリーや奈良県産のイチゴなど、新鮮な素材が手に入ったときにだけ作



るというこだわりの逸品。ショートケーキに並ぶ定番のショートケーキやモンブランなどのほか、修業中に出会ったフランス地方の焼き菓子など、シンプルで洗練されたお菓子がラインナップ。テイクアウトして町歩きを楽しもう。

▶タルトやパイのほか、キッシュなども人気

パティスリー アナンド

☎050-7547-2125 宇陀市大宇陀拾生1850-1 曜10時~18時 ※売り切れ次第終了 休日・月・火曜 休タルト菓子210円~

▶地元の子も大人にも愛される太井さんのスイーツ



STAY INFORMATION

築120年の古民家を改装した居心地抜群のゲストハウス。

な 奈の音

☎080-2331-0752 宇陀市大宇陀西山91 休1人1泊薬泊まり3780円、朝食540円



2017年8月にオープンしたゲストハウス「奈の音」。前(まえ)さんご夫妻が移住体験ツアーに参加した際、出会った築120年の古民家に一目ぼれ。昔ながらの和の空気が満ちる宿は歴史ある町並と調和している。沢山の人が訪れて人が集う場所にしたい、と前さん。町の景観と観光を担う宿として、これからは楽しみな宿だ。

酒蔵カフェ 久保本家酒造

☎0745-83-0010 宇陀市大宇陀出新1834 曜11時~16時 休月・火曜(4~11月。12~3月は月~木休) 休靴ドリンク500円、利き酒セット600円(40ml)



▶天井の高い空間に優しい灯りがとる店内 ▶水と米、糴で作った靴ドリンク。自然な甘みが心に染みる

